

# 自己点検及び自己評価表

京進ランゲージアカデミー びわこ校

5:達成できている 4:かなり達成できている 3:ふつうである 2:やや不足している 1:改善の必要がある

## I、教育理念・目的等

評価欄

1、	理念・目的・育成・人材像は明確に定められているか	4
2、	学校の特色は明確になっているか	4
3、	学校の将来構想を具体的に抱いているか	4
4、	理念に基づいて教育が行われているか	4

<現状・具体的な取り組み>

滋賀県の日本語学校として、近江商人の考え方である『三方よし(売り手よし・買い手よし・世間よし)』を念頭に、学校(教職員)・学生・地域がそれぞれ満足できる教育サービスの提供を目指している。『一人一人を大切に』の理念をしながら、学生はもとよりあらゆる関係者に対して丁寧な対応を心掛けることで三方よしの実現につながると考えている。

## II、学校運営

評価欄

1、	運営方針は明確に定められているか	4
2、	事業計画は的確に定められているか	4
3、	運営組織や意思決定機能がしっかりと構築され、効率的なものになっているか	4
4、	人事や賃金での処遇・職場処遇の改善に関する制度は正しく整備されているか	4
5、	情報システム化等による業務の効率化が十分に図られているか	4
6、	学校運営を客観的に評価し、維持向上させる機能が正しく整備されているか	4
7、	危機管理体制は的確に整備されているか	4
8、	施設・設備は教育上の必要性及び学生の安全確保に十分対応できるように整備されているか	4

<現状・具体的な取り組み>

『就職につながる日本語学校』として、「学生を希望の進路に導く」ことを第一の目的に設定している。その目的に向かって職員一人一人が創意工夫をしながら主体的に動くことを意識することで、安定した学校運営に繋がるよう準備している。まだ組織が小さいこともあるが、事務と教務が協力しながら業務を進めることができている。また情報共有を適宜行い、職員間のコミュニケーションをしっかりとっている。

Ⅲ、教職員

評価欄

1、	教育理念・目的が教職員間で十分に共有されているか	4
2、	教育の質の向上をさせるための取り組みが十分に確立されているか	4
3、	教職員評価を的確に行っているか	4

<現状・具体的な取り組み>

日々の業務の中でコミュニケーションを頻繁に取りながら、個々の強みややる気を引き出しつつ、問題を一人で抱えこまないよう気を付けている。

Ⅳ、教育活動

評価欄

1、	カリキュラムは体系的に編成されているか	4
----	---------------------	---

<現状・具体的な取り組み>

就業先に定着し活躍するために必要な日本語力および日本で働くために必要な基礎知識や行動能力を養うことを目的に、初級レベル向けに「キャリアサポート授業」+中級レベル向けに「目的別選択授業」を導入している。

## V、学生支援

評価欄

1、	進学・試験指導に関する体制は十分に整備され、有効に機能しているか	4
2、	学生相談に関する体制が適切に整備され、有効に機能しているか	4
3、	学生の心身の健康管理・事故・怪我サポートを行う十分な体制があり、有効に機能しているか	4
4、	学生寮等、学生の生活環境への支援は適切に行われているか	4
5、	保護者と適切に連携しているか	4
6、	卒業生への適切な支援体制はあるか	4
7、	入国・在留関係の指導と支援が適切に行われているか	4
8、	日本を理解するための支援が適切に行われているか	4

### <現状・具体的な取り組み>

入学時のオリエンテーション、生活指導、就職(進学)指導、個別カウンセリングはもとより、学生からの相談に気軽に乗れるような信頼関係を構築し、一人一人をケアできるようにする。学生の出席率に対する意識を高め、問題の早期発見を行い、必要に応じて個人面談を実施する。何らかの問題を抱える学生については、面談の上、注意深く観察し、場合によっては代理店や保護者等関係者の協力をあおぐ。寮に関しては、家賃の低だけの理由で提供するのではなく、人間的で快適な生活が送れるよう、一定の質を確保できるようにしたい。ビザ更新等の在留関係につき正確な情報を伝え、学生の将来にとっても学校にとってもマイナスにならないよう注意をする。将来、日本の社会で活躍するために必要な知識やスキルが身につく指導をしていく。

## VI、在留管理と生活指導

評価欄

1、	入国・在留管理の指導と支援が適切に行われているか	4
2、	日本社会を理解するための支援が適切に行われているか	4
3、	我が国の法令を遵守させる指導を適切に行っているか	4
4、	常に最新の学生情報を適切に把握しているか	4

### <現状・具体的な取り組み>

定期的に生活指導、ビザ手続き面談を実施する予定。また必要な情報はFacebookやLineを使って学生に通知する。

Ⅶ、学生の募集と受け入れ

評価欄

1、	学生の受け入れ方針は明確に定められているか	4
2、	学生募集活動は、適正に行われているか	4
3、	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
4、	入学選考は、適切かつ公平な基準に基づき行われているか	4
5、	適正な定員設定および在籍者数になっているか	4

<現状・具体的な取り組み>

卒業後、日本での就職を希望する学生を募集するため、入学希望者及び代理店に対して必要な情報を提供しながら適正に募集活動を行っている。

Ⅷ、財務

評価欄

1、	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
2、	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
3、	財務について会計監査が適正に行われているか	4

<現状・具体的な取り組み>

留学生に対する日本語教育だけではなく、企業派遣等、在住外国人への日本語講座開講も検討している。

Ⅸ、法令等の遵守

評価欄

1、	法令、設置基準等の遵守と適切な運営がなされているか	4
2、	個人情報に関し、その保護のための対策が十分に取られているか	4
3、	自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4
4、	自己点検・自己評価結果を公開しているか	5
5、	関係省庁への定期報告を遅延なく実施しているか	4

<現状・具体的な取り組み>

法令遵守は経営の最重要事項として認識しており、教職員に日々周知徹底するようにしている。

X、社会貢献

評価欄

1、	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	4
2、	学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	4

<現状・具体的な取り組み>

地域密着型の日本語学校として、滋賀県国際課、滋賀県国際協会、大津市国際親善協会を訪問し、関係構築に努めている。

XI、教育成果

1、 成果の判定

評価欄

1)	進路および卒業・修了の判定が適切に行われているか	4
2)	EJU、JLPT等の外部試験結果を把握し、適切に管理されているか	4

2、 卒業生の状況把握

評価欄

1)	卒業生の状況を把握するための取り組みを行っているか	4
2)	卒業後の進路を把握しているか	4
3)	進学先、就職先等での状況や、卒業生の社会的評価を把握しているか	4

<現状・具体的な取り組み>

学生サポートの改善、向上を常に意識し、さらに地域社会へとのつながりを強めていくための取り組みを行っている。